



西堀小だより

7月号 令和3年7月1日発行

児童数 350名

新座市西堀 2-18-3

TEL 042 (491) 6671

FAX 042 (495) 8848

【校訓】 禮儀(れいぎ) 質朴(しつぱく) 自治(じち)
【教育目標】 やさしく かしこく たくましく



～1学期のまとめの時期になります～

校長 鈴木 勝

7月に入りました。早く梅雨が明け、本格的な夏空が待ち遠しくもあります。1学期も残すところわずかとなりました。4月にスタートした学校生活も3ヶ月ほどが経過し、様々な教育活動がまとめの段階に入っています。この学期末は、年度当初、新たな気持ちを基に立てた1学期の目標を振り返る時期でもあります。この後、各学級では学習してきた内容を確認し、成長を認め課題を明らかにし、夏休みを迎えられるよう指導して参ります。ご家庭におかれましても子供たちの頑張りに対し、プラス思考でポジティブな声かけをぜひ、お願いいたします。

【水泳指導が始まりました】

子供たちが待ちに待っていた水泳指導が始まりました。今年は例年と違いプールから歓声があまり聞こえてきません。

新型コロナウイルス感染症防止のため、子供たちは2年間、プールの水に触れていません。1、2年生にとっては初めてのプールになります。今年の水泳指導については、どのように新型コロナウイルス感染症防止対策を行えばよいのか、文部科学省、埼玉県そして新座市教育委員会の通知等を参考に、体育部の先生方で綿密に検討し、職員会議を経てようやく決定しました。

主な感染症防止対策は以下の通りです。

- ①密を避けるために、今までは低・中・高学年ブロックで指導をしていましたが、各学年ごとに入ることにします。(最大人数65名)
- ②プールサイドではできるだけ、両手間隔を確保するように身体的距離をとることにします。
- ③シャワーは、時間はかかっていますが対面にならないようにし、1回で浴びられる数を最大6名までとします。
- ④準備運動や人数確認(パディ・システム)など、児童は声を出さずに教師の指示で行うことにします。
- ⑤指導時、教師はマスクを着用します。また、管理職等も加わり、最低3名以上の体制で指導を行います。
- ⑥見学者については、間隔を1m以上離し、屋根のあるところで座って見学します。

学校における水泳指導は、安全を一番に据えて指導を行っています。コロナ禍においても、可能な限り感染リスクを軽減し、学習活動を継続していくことが重要であると考えています。

【学習の評価(子供たちへの声かけ)について】

1学期の子供たちの成長については、後日通知表でお伝えいたしますが、学校は子供たちが「確かな学力」を身につけるため、毎時間、各教科共に学習状況の評価を行い、一人一人の学習状況を把握し、個に応じた指導を行っています。また、評価を指導に生かすことで、良さや可能性を引き出し、やる気を起こさせるようにしています。

そこで、先生方には、「子供の良いところを認め、褒め、自信をつけさせてください。」とお願ひしています。ともすると、できないことが目につき注意や叱ることが多くなりがちですが、そこをぐっとこらえて、一人一人の良さを生かし、自分を価値ある存在として認められるよう4つの視点で子供たちに言葉かけするように努めています。

- ①良さを認める。(『止め、はね、はらいに気を付けて、丁寧に書きましたね。』『～さんは、いつも返事が素晴らしいですね』)
- ②励ます。(『～さんが努力していたことは、先生も良く分かっています。次頑張りましょう。』『忘れ物が今月は3回だったね。来月はもっと減らせると思うよ。』)
- ③褒める。(『掃除を丁寧にしたことみんなが気持ちがいいね。』『友達のことを考えて、きちんと順番を守って遊べました。』)
- ④可能性を広げる。(『(作品が)完成するのが、楽しみです』『みんなで協力して、～に挑戦しましょう。』)

これからも、子供たちへの評価・言葉かけを大切にし、保護者の方々と連携して、子供の可能性、長所を伸ばして参ります。

【オンライン接続確認のご協力、ありがとうございました。】

3年生～6年生は5月28日から31日、1・2年生は6月25日から28日に、可動式パソコンを持ち帰り、学校と家庭を結んだオンライン接続を行いました。たくさんの方にご協力いただきスムーズに確認することができました。今後も家庭に持ち帰り、活用する機会が増えると思います。ご不明な点がございましたら遠慮なく学校までお問い合わせください。

【オンライン接続に向けての練習(6年生が1年生に)】

